

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	坂田ヶ池総合公園		
指定管理者	NPO法人 成田坂田ヶ池の友		
指定期間	平成24年 4月 1日 ~ 平成28年 3月 31日	4 年目	
施設所管課	都市部 公園緑地課		

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	S	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	S	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	S	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	S	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
		報告書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	S	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	—	—
		避難経路は適切に確保されているか	—	—
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	B
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられてるか	B	B
情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	B	B	
	協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A	
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価 (標準19項目・本施設17項目)	A		
指定管理者の自己評価	人員は計画人員を確保し、管理作業は計画通り実施した。キャンプ場使用料入金や、委託費の支出(給与支払含む)等の金銭管理は問題なく行っている。会計事務所と契約して指導・確認を得ている。危機管理、個人情報の管理、情報公開はまだ十分とは言えず、今後さらに整備する。			
施設所管課の評価	人員体制や記録管理については、十分な体制で行っており、適宜報告も行っている。キャンプ場等を有する公園であることから、さらなる危機管理体制の拡充を行って頂きたい。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	S	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	S	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	S	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	S	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	S	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	S	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	B
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	S	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	S	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
市と指定管理者の備品が明確に区別されているか		A	A	
必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか		S	A	
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価 (標準19項目・本施設19項目)	A		

指定管理者総合評価シート

る 評 価	指定管理者の 自己評価	来園者から「きれい」「静か」「落ち着く」など好評をいただいている。キャンプ場利用者は年々増加し、使用料収入は24年の350万円から27年は440万円へ増加した。のら猫(地域ねこ)には悩まされているが市内動物病院の協力を得て避妊施術を行っている。節水・節電には全員で取り組んでいる。自家でホームページ運用中。
	施設所管課の評価	自主事業についても積極的に実施し、利用者へのサービス向上に努めた。また、管理棟内のエアコンの設定温度を高くしたり、こまめに電気を切る等省エネルギー化にも取り組んだ。

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅲ 収 支 等 に 関 す る 評 価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	S	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	S	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	S	A
経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	S	A	
【総括 Ⅲ】		収支等に関する評価(標準6項目・本施設6項目)	A	
指定管理者の 自己評価	出納システムにより日別管理を行っている。月次で会計事務所の確認も得て、年度決算につなげている。年度の損益戻りは計画通りに収まっている。			
	施設所管課の評価	経費削減に積極的に取組んだ。		

評価項目		評価基準/目標は達成されたか	自己 評価	所管課 評価
Ⅳ 目 標 管 理 に 関 す る 評 価	目標①	多くの人に利用していただく。 40,000人/年・延	S	A
	目標②	イベントの実施 5回/年	S	A
	目標③	作業効率の向上(2%) 420k¥/年	A	A
	目標④	経費支出削減(1%) 210k¥/年	A	A
	目標⑤	健全経営＝損益ゼロ 利益率0.05%以下	S	A
	【総括 Ⅳ】		目標管理に関する評価(標準3項目・本施設 項目)	A
指定管理者の 自己評価	一般利用、イベント参加どちらも目標以上の参加を得た。乗用草刈り機の増加(1台→2台)により、広場の芝生管理は能率が上がり、作業回数を増やし、きれいな芝生になった。作業用具置き場の整備も進み、作業段取りがしやすい環境にした。法人で利益を累積せず、③④の成果は公園に還元することを実現した。			
施設所管課の評価	目標に掲げた内容を上回り、より高い水準のサービスを提供できた。			

V	【総合評価】	I～IVの総括による総合評価	A
----------	---------------	-----------------------	----------

Ⅵ 特 記 事 項	特に評価される点	利用者へのサービス向上のため、日々の管理を細やかに行い、目標に掲げた40,000人/年・延を大きく上回る来園者を獲得した。
	改善が望まれる点	引続き、危機管理体制の拡充に努めていただきたい。